

遠賀信金 営業支援システム導入 タブレット80台配備

【福岡】遠賀信用金庫(福岡県、岡部憲昭理事長)は5月9日、営業支援システム「BankNeo(バンクネオ)」(日本システム技術製)を導入した。同時に、タブレット80

台を支店長と渉外職員全員に配備した。顧客の定性情報や折衝内容をデータベース化。職員全員で共有することにより営業の生産性と質を向上させることが狙い。

渉外職員がタブレットを使って外訪先で訪問実績や見込み先などの情報を確認できるほか、交渉内容をその場で入力。本部などで即時チェックが可能となる。また、人事異動の際、担当者の引き継ぎ漏れを防げる。

今後は相続など顧客が関心のあるテーマを集計。セミナーを開催するなど顧客のニーズに合ったサービスを提供していく。